

# 変革と挑戦 未来に繋げよう

# For The Team

## 方針策定にあたり

現下の日本社会・経済は、株価下落にはじまり、年金や社会保障問題、食や医療問題など、様々な問題や課題が山積しています。その先行き不透明感が、国民心理や企業経営・収益にも大きく影響し、私たちの職場にも閉塞感を漂わせ始めています。「この先、景気はどうなるのだろうか…」「ボーナスや休日、職場が心配…」これら将来不安は、誰もが感じはじめていかもしれません。

かかる不透明な状況でも、いかにして会社を発展させつづけるか、どのように私たちの将来を築いてゆくかは、経験と分析による今後の会社方針と、事業の担い手である私たちヤナセ労働組合員の一挙手一投足に掛かっているといっても過言ではありません。

悲観からは何も生まれず、社会や経済の好転を待って先へ進みません。

私たちヤナセ労働組合は、皆さんと共に「実直な努力」を続けてまいりました。61年もの間、数多くの変革を通じ得た知識と経験、その時代に適した判断と行動、そして分析と先読みで難関をくぐり抜け、着実に成果を出してきました。

その努力とは言い換えれば、仕事に対する勤勉さであり、社会に誇れる私たちの強みだと感じています。

この厳しい市場環境に対抗し、今の閉塞感を打ち破り、会社と私たちを発展させつづけるためには、日々の目標を達成し、着

実に成果をあげる。奇をてらわず誠実に方針を実現する。職務に主体性と緊張感を忘れない。この勤勉さが、私たちの将来を明るくすることを信じて、今、私たちに託された期待に応じて、なすべきことを一つ一つやり遂げようではありませんか。

また、私たちの強みには、強靱なチームワークであります。お互いを“プロ”と認めつつ相互協力があります。世間では、人間関係の希薄さ、積極の価値観欠如、成果主義などが複合的に作用し、社会人の個人主義傾向が指摘されています。経済界でも利己主義傾向が確実に強まっていると感じています。しかし、私たちはどうでしょうか？

私たちは、企業への思いと仕事に対する誇りとともに仲間を想う義理人情に厚い集団です。成果に軸足を置いた人事制度を持ち、世俗にも敏感な組合員の多くが、時代に一線を画すのは何故か。

それは、私たちがもつDNAであり、単に時代や風潮に流されず、人が集う組織の必然をいつも意識する“人間集団”だからだと考えています。良い意味の競争心と協調を持ち合わせ、時代の変化を踏まえて変化を恐れない集団。まさに成長していくチームワークです。個人主義や利己はある意味で楽な選択です。しかし、その先には、組織で発展する豊かさや人の世で生きる喜びは得られません。“私たちのため、チームのため”に今以

上に行動できるよう、意識醸成に加えて、皆さんが実践できる環境や社内制度を整備する一年でありたいと考えます。豊かな人間味のある企業と労働組合を永続し、その発展とともに自己実現を果たし、心と体、そして大切な仲間や家族を幸せにできる組織を維持します。

そして、社会規範の荒廃が叫ばれる昨今の日本において、私たちは社会と消費者からの信頼に大きく支えられていることを十分認識し、社会規範の遵守に率先垂範で取り組んでまいりました。憲法をはじめとする法令や社内規程はもとより、社会人としての遵法精神に着実な成長がみられた一方、過去からの習慣にながされ規範の遵守が曖昧な理解であった従業員の存在は軽視できません。業界一の企業に属し、高いプライドに恥じない遵法精神を培い社会に範を垂れ、積極的な社会貢献の実践と併せて健全な社会の発展に寄与しようではありませんか。

組織とは、夢を具現化する場所です。組合員の夢を一つ一つ叶えられる組織であり続けるために、私たちと会社の成長が不可欠です。私たちの仕事がより楽しく、生活がより豊かに、将来をより明るくするために、迫り来るあらゆる課題に挑戦しつづけるヤナセ労働組合でありたいと考えます。

## 2009年度 重点目標

### 収益向上と職場環境の相乗

“私たちの処遇向上には、会社の収益向上が必要不可欠であること”を念頭におき、利益の追求と拡大、生産性向上とその下支えとなる職場環境の改善を推進します。

ヤナセの方針や小売業に即した利益の上げ方を主体的に実行し、私たちならではの営業手法をさらに発展させることに取り組みます。私たちの基本的な営業手法は、全国共通でありながらも、地域や職群によって重点項目に特色があり、それぞれの強みを発揮しながら、地域と職群の計画達成を目指しています。そして、全国組織の強みを活かし、ある拠点の成功事例を全国へ水平展開することで、収益拡大の相乗効果を目指しましょう。

そのためには、皆さんが今ある収益アイテムに留まらず、新たな収益機会の創造や私たちならではのサービスを発見し、組織がそれを共有と提案することによって収益の拡大に貢献します。また全ての仕事の源泉には、お客様がいます。私たちの歴史の中で培った営業スタイルとホスピタリティ精神を再確認し、お客様のニーズにこたえて収益向上を推進します。

そして、それらを支えるのは、良好な人間関係と調和の取れた職場環境です。

私たちが積極的・主体的に働き続けるために、皆さんが仲間と

一緒に職場環境を改善し、組織がそのバックアップと、職場環境を含む労働条件の改善を提案します。前向きで活発な職場であるために“個人だけではなく、全員が”一致団結したチームであり続けましょう。

私たちの処遇向上、会社の収益向上、ならびにより良い職場環境は、いずれも欠くことのできない3要素であります。

### 個と組織で行う 課題発見力と解決力の向上

“個別課題の解決力の向上”をさらに推進し、組合員のニーズ実現に取り組みます。

私たちは昨年の取り組みを通じて、課題解決の第一歩は、その職場がスタート地点であることと課題解決の手法を学びました。しかし、私たちが主体的に解決し続けられたかといえば、未だ十分とは言えません。また、職場の個別課題の解決には、個人の解決力はもとより、職場の連帯感やチームワークが必要不可欠であることを認識いたしました。

今年は、更らに個別課題の解決力を向上させるため、組織が個人をバックアップすることに加えて、皆さんの職場のチームワークを活かした課題解決力の向上を促進させます。

また、特定の職場においては未だ地域の特性や慣習からくる課題や問題が山積し、職場に埋もれていることも確認いたしました。そのような職場では、職場環境の停滞のみならず、問

題を問題として捉えられているのかという根本的な課題が存在します。

個別課題の解決力の向上だけでなく、課題の発見力の向上にも取り組み、個人と組織が主体的に行える職場環境の改善に取り組みます。

### 豊かな生活と積極的な仕事のサポート

皆さんの生きがい・働きがいを積極的にサポートします。豊かな生活と積極的な仕事は同軸上にあり、公私共に充実した生活を送るためには、皆さんと周りにいる仲間たちが、理屈抜きに楽しくなければなりません。

メリハリのきいた勤務と充実した人間味のある職場環境、オンとオフの切り替えが出来る風土醸成と意識変革、生産性の向上と処遇の向上を推進するとともに、皆さんの私生活をより充実させる福利厚生や情報提供に取り組みます。

また、私たちは従業員である前に社会の一員です。社会規範の遵守に率先垂範することはもとより、健全な社会の発展のために、ヤナセ労働組合ならではの社会貢献活動を行います。日本社会や自動車業界、社内や皆さんが属する地域など、私たち組合員が活躍する場で、私たちの心の豊かさに繋がる社会貢献活動に取り組みます。

# 具体的な取り組み

## 仕事への取り組み

### 経営全般について

労使の結束を更に強めて、組合員と会社の発展に努めます。

- 企業の永続とディーラー経営を更に確固たるものにするために、着実な成果を積み重ね、経営計画の達成を目指します。そのためには、小売業の主軸となるバリューチェーン収益や作業効率向上、適正な経費削減や仕事の動線改善など、仕事を更に進化させることに取り組みます。また、私たちが主体的に利益を追求するために、売掛金抑制や現収率向上など、“なぜ取り組まなければいけないのか”を理解浸透し、計画達成を目指します。
- 方針や計画を把握することが、計画を達成する第一歩と考え、経営方針、経営計画の理解や実績数値を確認し、組合員の皆さんに迅速かつ正確にお伝えします。

### 労働条件について \*制度・労働環境を含む

労使協調を更に強固にし、職場環境を含む労働条件の改善に取り組みます。

- ライフワークバランスの啓蒙を継続します。
- 問題課題の発見能力と解決能力を向上します。
- 職場ごとの時短と成果の両立に取り組みます。
- コンプライアンスや私たちに関係する社会規程の更なる浸透を行います。
- 賃金と年間一時金の向上に取り組みます。
- 人事制度の検証を継続し、改善に取り組みます。
- 職場の人間関係の改善に取り組みます。

### 職群別の専門性の追求と拡大について

#### ■セールス部門

世界NO.1、業界NO.1ディーラーのセールスマンである自身と誇りにかけて、着実な成果の積み上げで、計画達成と収益向上を目指します。

- グループ各社の相乗効果を高める活動を推進します。
- 地域や車種ごとの販売成功事例を集約し、成功事例の共有と提案に取り組みます。

- アフターサービス部門との連携により、AS費削減方法の情報共有と提案に取り組みます。
- 係長制度の成熟へため、制度検証を始めます。
- 車種・地域ごとにセールスマンの目標関連協議と人事諸制度の改善に向けた、検討を始めます。

#### ■サービス部門

世界NO.1、業界NO.1ディーラーのサービスマンである自身と誇りにかけて、サービス部門全体で収益向上と技術力向上を目指します。

- 専売関係会社所属のアドバイザーの職務分析を行い、グループ全体のAD職群導入の継続協議に取り組みます。
- メカニックをはじめとするASスタッフの能力開発や技術力向上、自己啓発や資格取得のための環境整備を進めます。
- 整備技術や業務処理、仕事の動線改善など生産効率の維持・向上に取り組みつつ、総労働時間の短縮を目指します。
- セールス部門との連携により、AS費削減方法の情報共有と提案に取り組みます。

### 職場環境の充実について

- 職場ごとの問題・課題の発見能力と解決能力を向上します。
- 組合役員が職場パトロールを行い、施設面・衛生面双方の改善に取り組みます。
- 開催義務対象拠点の安全衛生委員会の定期開催を推進します。
- 拡大安全衛生委員会の定期開催を目指します。
- 安全衛生委員会の更なる質の向上を目指します。

## 組合員への取り組み

### 福利厚生

- 本部管轄の福利厚生イベント、各地域で利用できる福利厚生施設やサービスの提供、ならびに利用率の向上を目指します。
- WAY通信と福利厚生ニュースを発行します。
- ろうきんによる金融サービスや公的制度の紹介・案内による生活支援を全支部で強化します。

### 個別課題の克服

- 組合員一人ひとりの個別課題を仕事・人間関係・プライベートなどの特性に応じて、組織的に解決をサポートします。

### 情報宣伝

- 組合員の求めるニーズを探求し、効率の良い情報発信を目指します。
- 組合員コミュニケーションを充実させるため、支部内の情報宣伝活動を強化します。

## 組合組織への取り組み

### 支部・分会サポート

- 支部・分会の活性化と更なる発展を目指して、組織体制を強化・充実します。
- 組織拡大・改編による支部・分会の活動が滞りなく行えるよう、組合活動スタンダードの定着を図ります。
- 全国にある支部・分会のネットワークを生かし、そこで集約した情報を支部・分会活動に生かせるようにバックアップします。

### 組合予算と資産管理・運用

- 均質なサービスを提供できる支部・分会体制を財政面でバックアップします。
- 活動の透明性を高める支部会計スタンダードを実現します。
- 予算の進捗管理と計画的な執行、およびより高い精算処理を定着させます。
- 組合資産の管理・運用は金融商品を十分に研究し、市況や経済情勢を窺いながらリスクを抑えた高効率な運用を目指します。

## 社会への取り組み

### 社会貢献活動

- 車椅子寄贈第2号に向けたリングプル収集を行います。
- 普通救命資格取得を通じて、社会への緊急対応能力を育成します。
- エコキャップ収集を通じて、発展途上国へのワクチン支援を行います。

### 社会規範

- コンプライアンスに基づき、規定や社会規範などの法令遵守を貫き、関係法規の理解と浸透に取り組みます。